

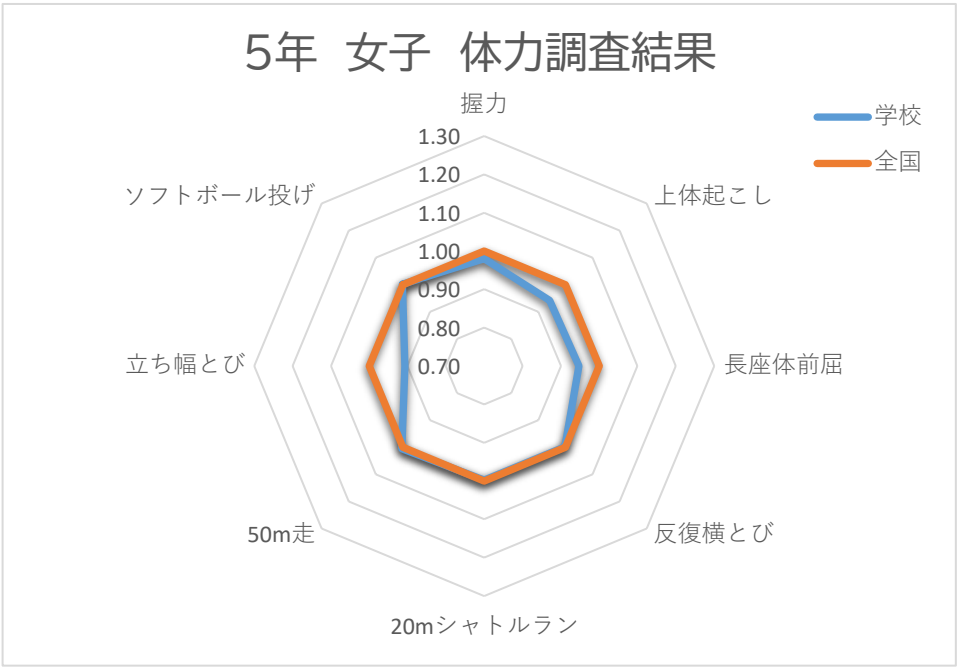
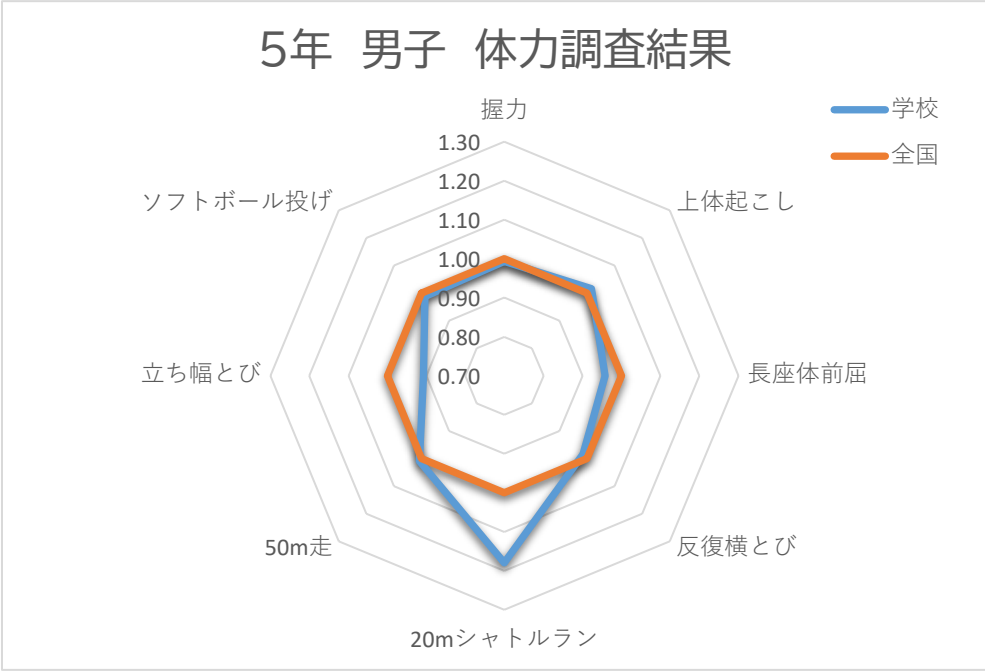
令和6年度

茨木市 立

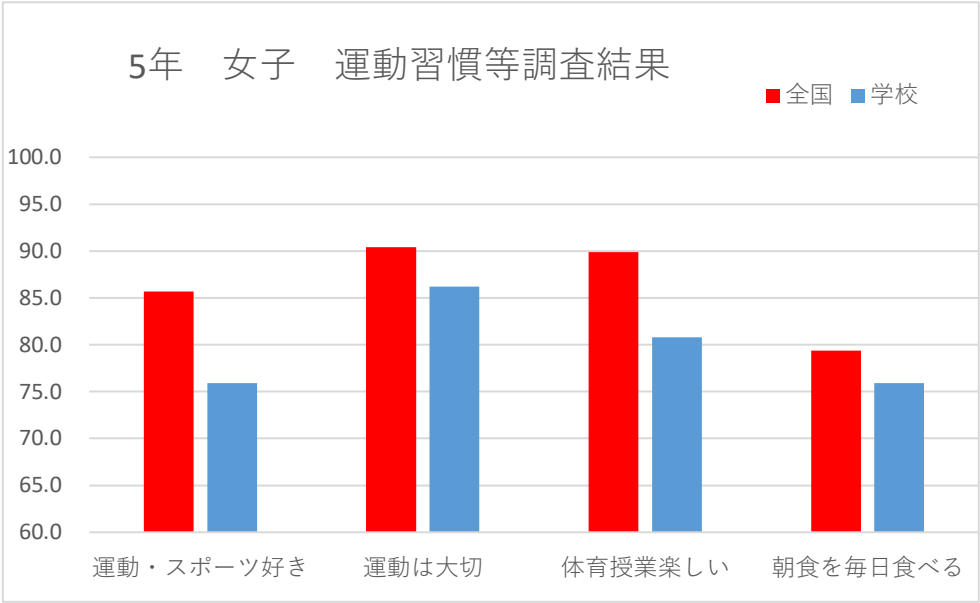
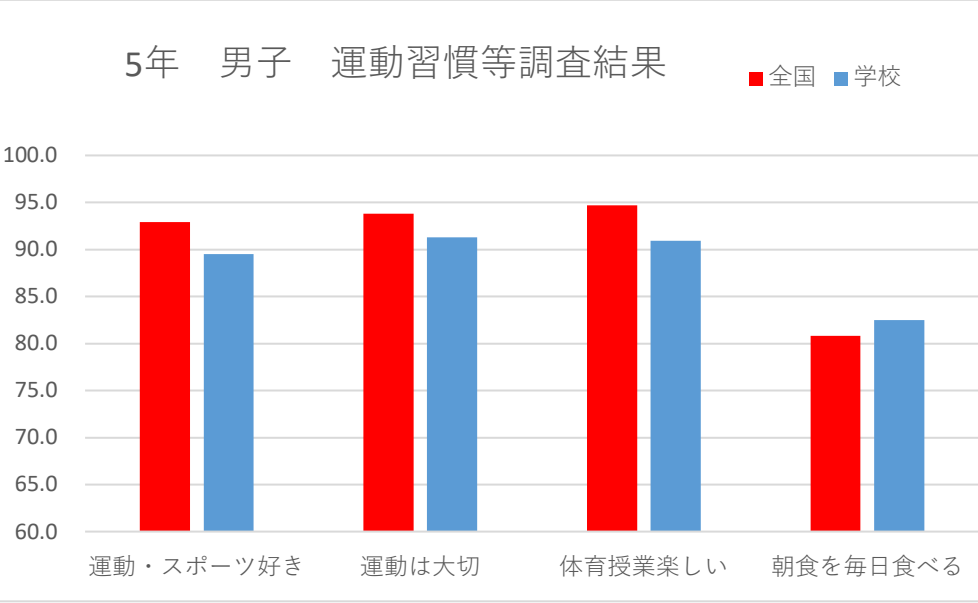
葦原 小学校

元気力向上プラン

1. 現状（令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。

2. 改善プラン

① 現状と課題

男女ともに反復横跳びの数値が低く、敏捷性を鍛える運動を取り入れていく必要がある。

② 目標・めざす子ども像

健康に過ごすための生活習慣や運動習慣を自ら整えることができる子の育成。
児童の俊敏性を高める。
好き嫌いせず、給食を残さず食べられる子。

③ 取組み

取り組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
朝の会、授業の始め、授業の間の茨木っ子運動	全学年	通年	○	○	○	
体育の授業の学習カードの活用	全学年	通年	○			
体育の授業についての校内自主研修	教職員	各学期	○	○		
保健指導	全学年	各学期		○	○	
朝ごはんアンケート	全学年	6, 12月			○	○
給食週間	全学年	12月		○	○	○
保健室のけがのデータからけがを予防する授業づくり	全学年	通年	○	○		
鬼ごっこなどの遊びや、ドッジボールなどのボール運動において、十分な運動量を確保して俊敏性を高める	全学年	通年	○			